



この会報は、共同募金の配分を受けて発行されています。

令和7年9月末日 発行

やまびこ

No.278

発行

公益社団法人
埼玉県手をつなぐ育成会
理事長 高野 淑恵

〒330-0062 埼玉県浦和区仲町2丁目14-6 ハウス第五仲町101
TEL 048-833-0444 FAX 048-833-0400
E-mail:saitama@teotunagu.jp
ホームページ <http://www.teotunagu.jp/>

定価50円
(購読料は
会費に含む)

最近では電車の中でマスクをしている人はほんの数人です。猛暑でマスクは確かにつらいですが、パンデミックになって、日常生活のあらゆる場面で規制を受けた困苦の日々を思い出してください。せめて不特定多数の人が集まるところでは、十分な注意を怠らないでほしいです。

平素よりご支援ご協力いただきありがとうございます。今年も「猛暑」が続きました。くれぐれも熱中症にお気をつけください。

さて、新型コロナウイルスがインフルエンザ並みの5類に引き下げられ、ホッとしたのも束の間、最近、また少しずつコロナの患者が出ています。今度は新変異株ニンバスと云うそう、主な症状は、カミソリでのどを切るような物凄い痛みが出るとか。マスク、手洗い、うがい、消毒を徹底して、前のようなパンデミックにならないようにしましう。



公益社団法人
埼玉県手をつなぐ育成会
理事長
高野 淑恵

「廃棄された 250万人の…」

毎日がコロナ、コロナで息が詰まりそうだった頃、私の息子はコロナに3回感染しました。3回とも40度の高熱が出ましたが、解熱剤しか処方されず、少しでも熱を下げるために毎回3日間は徹夜の看病でした。真夜中に40度も熱が出ていると、肺炎になったらどうしよう、救急車も来てくれないそうですし、万一のことがあつたらどうしようとする不安でした。なぜ、治療薬がもらえないのか、理解できませんでした。

今年の7月頃、「新型コロナウイルス感染症の拡大に備え、国が医療機関に無償提供する目的で緊急購入した飲み薬約250万人分が廃棄された」と報道されました。250万人分、薬価で試算するとおよそ2400億円だそうです。この薬をもらえてすぐに治療することができたのは、政治家や重篤な持病のある人などほんの少数でした。知的障害者は命を落としてもいいということですね。

最終的に廃棄するほど治療薬があつたのに、一般国民も知的障害者も、あとで薬が足りなくなつて、国の重要人物に処方できなくなつたら大変だから、あなた方にはあげません、とそういうことなのでしょう。そういう理不尽な不公平が平然と行われていたのです。

国民の命を最優先にして、250

万人分の薬を国民に処方していたら、コロナで命を落とさずに済んだ人がいたはず。重症化せずに治療した人がいたはず。多くの国民が、あんなにも不安と閉塞感に苦しめられることはなかったはず。薬をもらえた人がいた中で、もたえずに苦しんだ人の不公平さを国は自覚するべきです。

或る60代の夫婦が二人ともコロナに罹患したと保健所に報告したら、保健所から段ボール一杯の食料がすぐに届いたとフェイスブックに書かれていました。その方は市内で著名な人だったので、同じ条件でも保健所から食料なんて何一つ届かなかった人の方が多かったはず。誰もがギリギリの状態であるときに不公平は絶対にあつてはなりません。

不公平な配分をした挙句の薬の大量廃棄です。反省してください。猛省してください。命の重さは公平であるべきです。先のパンデミックのときに「非常時」を良いことに国民の命を不公平に扱ったことを私たちは忘れません。

「医療費の削減」「高額医療費の自己負担限度額見直し」等々、国は国民の負担を多くすることばかり考えているようです。法のものとの平等は民主主義の原則です。そして、名もなき一人の国民の命を護ることが民主国家の責任であると私は思います。

事業部会活動の紹介

第18回 さいたまみんなの会 ボウリング大会

令和7年7月13日(日)
ユニクスボウル南古谷



さいたまみんなの会会長と前回優勝者の始球式からゲームを開始。

ベンチに座りもせずどんどん投げ進めるチーム、じっくり狙いを定めて投げる人、スローボールで攻める人…

ストライクでハイタッチ、拍手や歓声があちこちであがり、みんな思い思いに楽しんでいる様子で、大盛り上がりの大会になりました。

ゲーム終了後は、パーティールームで表彰式を行いました。

優勝、準優勝、第三位の方にはトロフィー、賞状と副賞、そして特別賞(7位、13位、ブービー賞)の方には景品をお渡しし、みんなで健闘をたたえあいました。

トロフィーと賞状をもらって照れくさそうに微笑む方、まさか自分

がもらえるなんてと、びっくりしている方など、反応は様々でしたが、和やかな雰囲気では表彰式は終了しました。また、当日お誕生日の方がいらっしゃったので、みんなでハッピーバースデートゥーユーを合唱して終了となりました。



みんなの感想



- ・久しぶりのボウリング、あまり倒せなかったけど、とっても楽しかったよ。
- ・ボウリングも楽しかったし、久しぶりにみんなに会えたのもうれしかった！
- ・ちょっと手が痛くなったけど、またやりたいな！
- ・去年のトロフィー持ってきたよ、見て見て！今年ももらえるようにがんばるよー
- ・こんなにすごいトロフィーと賞状をもらったの初めてだよ！大事に持って帰ってお父さんとお母さんにみせるね。
- ・とっても楽しかったから、また来年もボウリング大会やりたいな。



在宅重度心身障害児者療育援護(療育キャンプ)事業

狭山手をつなぐ親の会 参加者34名

2025年8月1日(金)～2日(土)

伊豆潮風館

「お金の勉強」研修旅行～潮風館へ行ってきました～

狭山手をつなぐ親の会 会長 伊藤 照子

台風の心配をしましたが、二日間共素晴らしい天気となり、伊豆潮風館へ行ってきました。

今回は療育キャンプ事業の補助金をいただいたの研修旅行!!バスの中で子供達は「お金の勉強」のビデオを2本見ました。

可愛いイラストが多く字も大きく、画面の映りも良くクイズもありで、みんな楽しみながら「お金の大切さ、貸し借りはいけないこと」などをしっかり勉強できたことと思います。親の方は相談員の佐藤真砂子さんに説明していただき「親心の記録」のノートを回覧しながら、その必要性和記入の仕方の勉強をしました。まだ記入の進んでいない人も多く、皆さん年齢も高くなり、きちんと書いておかないと反省をしながら……

往きは「虹の郷」へ入園。暑い中、氷やアイスクリームを食べ散策しました。帰りは「地球博物館」を見学。大きな化石や恐竜の模型の展示に驚きました。

潮風館では夕食をいただきながらカラオケで盛り上がり、潮風館主催のジャンケン大会に子供達は全員参加してお菓子をもらい大喜び!!

お風呂に何度も入り、卓球、ビリヤードも親子で楽しみ、みんなの笑顔がいっぱい見られました。

バスの中や部屋でもゆっくりと話すことができ、やはり旅行は皆さんと親しくなれますね!!今回初参加の方からも楽しかった!又参加したい!との感想をいただきました。

埼玉県では潮風館の廃止が検討されています。送迎バスサービスがあり、障害者理解のあるスタッフがいてくださるので、本人も家族も安心して利用できます。潮風館が続けて長く利用できますよう皆でお願ひしましょう!



研修会に参加して(本人感想)

- ・今日みんなと仲良くできてよかった。
- ・楽しかった。魚がおいしかった。
- ・ホテルが最高でした。仲良しの人と一緒にの部屋でとても楽しかったです。カラオケもとても楽しくて良かったです。
- ・一泊のお泊り楽しかった。また今度、潮風館お泊りしたい。
- ・カラオケとたつきゅうしてエンジョイした。大爆笑して声あまりでない(困)
- ・虹の郷で車に乗りました。地球博物館で恐竜を見ました。面白かったです。また行きたいです。
- ・カラオケとお風呂が気持ちよかったです。またちょうふうかんへ行きたいです。

研修会に参加して(親感想)

- ・何日も前から本当に楽しみにしておりました。台風もどこへやら、本当に楽しく参加できました。また参加したいと思います。なくならないことを祈って…役員の皆様、本当にありがとうございました。
- ・初めて参加でしたが、親子ともに交流できて楽しかったです。食事や観光も満足。バスで連れて行ってくださるのが、何より助かります。是非、来年も参加したいです。



一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会の会員様へ

手をつなぐがん保険

なぜ障害のある息子はがん保険に加入できないのでしょうか?

(※) ぜんち共済お客様アンケートより



手をつなぐがん保険 3つの特長

1 代理手続き 代理告知が可能 障害のある方向けプラン

2 告知対象 疾患の緩和 障害のある方向けプラン

3 「親なきあと」に備える補償 障害のある方のご家族向けプラン

加入できます!

右記動画の中で、前会長の久保顧問とぜんち共済代表の櫻本が「手をつなぐがん保険」への思いについて対談しています。また又村事務局長による加入方法のご案内もございます。ぜひご覧ください!!

障害のある方と そのご家族をワイドにお守りする 保険です



動画はこちら▶

<https://youtu.be/fEq9QDNv6wM>



詳しい資料のご請求・お問い合わせはこちら

Z011-2409R10

関東財務局長(少額短期保険)第14号

〒102-0073

東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階

ぜんち共済株式会社

URL: <https://www.z-kyosai.com/>

0120-322-150

平日10時～16時 / 土日・祝日・年末年始を除く

(互) 共済保険会社

東京海上日動火災保険株式会社

東京都千代田区三番町 6-4



WEBからも資料請求できます

資料請求フォーム▶



※契約にあたっては「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合は、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

家族支援事業部会 ファシリテーターのつどい

2025年7月4日(金) 10:00~12:00 市民会館おおみや 集会室2 参加者: 7名

まず、家族支援プログラムの中の点検ワーク「あなたの夢プラン」を実践しました。親になる以前の夢・希望?そして今は?それをかなえる具体的な時期・必要なこと等を書き込んでいきました。さらに、今回は、夢シートを素敵にアレンジ。最後にそれを見せ合いながら、会話が弾みました。



つどいに参加して

- ・夢シート、本当に何を書いたらよいか迷いました。皆さんのコメントと、あの息をするのも忘れてしまった集中の時間のおかげで、自分と向き合うことができました。「自分を生きる」名言も誕生しました。否定されることなく、いいじゃないと肯定。そして、誰かが発した言葉をさらにポジティブに意味付けしてくれ…前に進むしかない!という感じになりました。ありがとうございました。
- ・今回のワーク「あなたの夢プラン」に向かい、「夢」という言葉に少々困ってしまったり、シートを進める事で、気持ちがワクワクしたり…他の参加者との分かち合いでは、たくさんの共感が得られ、充実した時間になりました。そこで、この「夢プラン」を自宅で家族と話し合ってみました。お互いに言葉にしてみたことで、思いがけない気付きがありました。

「CAPスペシャルニーズプログラム 大人ワークショップ」 ~子どもたちの心とからだの安心・安全を守るために~

2025年7月9日(水) 久喜市桜田コミュニティセンター 講師: くきCAP
主催: 久喜市栗橋手をつなぐ育成会 参加者41名

CAPとは、子どもたちの大切な心とからだを、あらゆる暴力から守るために、何ができるか、短い劇や話し合いを通して伝える参加体験型の予防教育プログラムです。

今回は、こどもワークショップの実演をふまえながら、大人としてできる大切なことは何かを教えてくださいました。子どもの人権意識を育てるために、大人自身が知識や情報を持ち、子ども達と対話していくこと。そして、地域や学校とのつながりが重要で、その集団の力が抑止力にもなるというお話もありました。

参加者の感想



- ・CAPについてどんなのものなのか?全く知らない状態で参加させていただきました。子どもの人権を守ることなどとてもわかりやすく勉強になりました。学校の先生方にも学んでほしいと思います。
- ・障害児 2 人を育ててる親です。成長し親が離れる時間が増えていく中で、これから伝えなきゃいけないと思っていたことが、とてもわかりやすく教えていただけに参加してよかったです。

未来あんしんサポート

「知的障がい」や「自閉症」「発達障がい」「ダウン症」等の障がいのあるお子さまのために「親なきあと」をサポートするご提案です

未来あんしんサポート[®]

障がいのあるこの子が
お金の管理をできるか心配...

この子が経済的に
困らないようにしてあげたい。

自分がまだ元気なうちは、毎年うけとる
お金を使ってこの子と一緒に楽しみたい

「生命保険」と「信託」が「親御さまの想い」を
確実に未来へのこします

「未来あんしんサポート」は、(株)ジェイアイシーが
ご提案する生命保険と生命保険信託をあわせた
サービスの総称です。

お問合せや資料のご請求はこちらへ
未来あんしんサポートに関するお問い合わせ
ジェイアイシー生命保険信託相談ダイヤル
0120-580-503 通話料 無 料
受付時間:月~金(祝日・年末年始を除く)9:00~17:00

●未来あんしんサポートについて、詳細は「未来あんしんサポートリーフレット」をご覧ください。●(株)ジェイアイシーの担当者(生命保険募集人)は、お客さまと各生命保険会社の保険契約締結の媒介を行う方で、保険契約締結の代理権はありません。したがって、保険契約はお客さまからの保険契約のお申込みに対して各生命保険会社が承諾したときに有効に成立します。●株ジェイアイシーは「個人情報保護に関する基本方針」と題するプライバシーポリシーを策定し、これに基づいて個人情報の取扱いを行っています。その内容は、株ジェイアイシーのホームページにてご確認ください。●当資料は、2025年5月1日時点のお取扱い内容に基づき作成しています。

「生命保険募集代理店・信託契約代理店」



株式会社ジェイアイシー

本社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビル2号館2F
ホームページ www.jicgroup.co.jp

「所属信託会社」

みずほ信託銀行株式会社

「生命保険引受保険会社」

第一フロンティア生命保険株式会社

または
マニライフ生命保険株式会社

MLJ(営教)25050326